

国際原子力機関 (IAEA) による福島第一原子力発電所 ALPS 処理水の
取扱いに関する安全性レビューミッション (海洋放出開始後第 3 回) に関する
報告書の公表について

2025 年 3 月 25 日
東京電力ホールディングス株式会社

2025 年 3 月 24 日、福島第一原子力発電所の多核種除去設備等処理水 (ALPS 処理水) の安全性レビューミッション (海洋放出開始後第 3 回) に関する国際原子力機関 (IAEA) のレビュー報告書が公表されました。

報告書は、2024 年 12 月 9 日から 12 日にかけて実施された、IAEA タスクフォース^{*1} による、関連する国際安全基準に基づくレビューミッションの結論を示したものです。このレビューミッションは、2023 年 8 月の ALPS 処理水の海洋放出開始後、3 回目となるものです。

同報告書では、福島第一原子力発電所への現地視察を含むレビューミッションの主な結論として、以下の点が挙げられています。

- ・タスクフォースにより関連する国際安全基準の要求事項と合致しない点も確認されなかった。したがって、IAEA は、2023 年 7 月 4 日の包括報告書に記載された安全性レビューの根幹的な結論を再確認することができる。
- ・タスクフォースは、機器及び設備が実施計画及び関連する国際安全基準に合致した方法で設置され、運用されていることを確認した。
(経済産業省のニュースリリースより引用)

当社は、ALPS 処理水の海洋放出にあたり、引き続き、関連する国際安全基準に照らした IAEA によるレビューおよびモニタリングを通じて、安全確保に万全を期すとともに、国内外の皆さまに対し、レビュー等を含め、科学的根拠に基づく情報の透明性高くわかりやすい形での発信をさらに進めてまいります。

※2024 年 12 月のレビューミッションは、IAEA タスクフォースの構成員のうち、IAEA の職員および 9 名の国際専門家 (アルゼンチン、英国、カナダ、韓国、中国、フランス、アメリカ、ベトナム、ロシア) が参加。

< IAEA プレスリリース >

<https://www.iaea.org/newscenter/pressreleases/latest-iaea-reports-confirm-japans-alps-treated-water-release-continues-to-meet-international-safety-standards>

< IAEA 報告書 >

<https://www.iaea.org/sites/default/files/25/03/third-alps-task-force-mission-report-after-the-start-of-the-discharge-200325.pdf>

< 経済産業省のニュースリリース >

<https://www.meti.go.jp/press/2024/03/20250325003/20250325003.html>

以上